

プログラム

メンタルヘルス関連三学会合同大会

21世紀のリアル

－メンタルヘルスの目指すもの－

第38回全国大学メンタルヘルス学会総会

会 長 早川 東作（東京農工大学保健管理センター 教授）

副会長 安宅 勝弘（東京工業大学保健管理センター 教授）

第32回日本精神衛生学会大会

会 長 牛島 定信（三田精神療法研究所）

副会長 上別府圭子（東京大学大学院医学系研究科 教授）

第20回日本学校メンタルヘルス学会大会

会 長 早川 東作（東京農工大学保健管理センター 教授）

副会長 大森 美湖（東京学芸大学保健管理センター 准教授）

同 福井 里江（東京学芸大学教育心理学講座 准教授）

会 期： 2016年12月9日（金）・10日（土）・11日（日）

会 場：（一橋大学）一橋講堂 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

後 援：文部科学省・独立行政法人日本学生支援機構

事務局： 東京農工大学保健管理センター 早川研究室内

精神衛生三学会連合 馬淵麻由子

ごあいさつ

このたび3つの学術大会を合同で「メンタルヘルス関連三学会合同大会」として、2016年12月9日～11日、学術総合センター内一橋大学一橋講堂（東京都千代田区）にて開催いたします。

今年は全国大学メンタルヘルス研究会（旧・大学精神衛生研究会）が学会に移行して最初の総会開催年にあたり、日本学校メンタルヘルス学会は第20回大会の記念の年になります。第32回日本精神衛生学会の会長に財団法人日本精神衛生会（1950年発足、前身は明治時代）の理事長牛島定信先生をお迎えすることができました。ご賛同頂いた各学会役員の方々と全国大学メンタルヘルス研究会の学会移行の気運を高め、ご支援頂いた一橋大学名誉教授の岡庭武先生に感謝申し上げる次第です。

今年はまた障害者差別解消法施行、各事業場でのストレスチェック実施の年でもあります。皆さまが広く楽しく相互研鑽し、英知と経験を結集できればと思っております。初めての企画ゆえ不具合もあろうかと思いますが、よろしくお願いいたします。

会長 早川東作

私たちはこの半世紀の間、時代とともに精神医学的病態が大きく変わってきたことを観てきたが、今世紀に入って再び変貌が急になったと、私は感じている。

この背後に科学技術の長足の進歩があることは確かだろう。機械が男性の肉体労働の仕事にとって代わった。加えて、コンピュータが作り出すビッグデータやITがもたらした地球規模の迅速な情報交換は社会の仕組みおおきく変えた。そして科学的思考（自由、平等、人権）もまた個人の心に浸透している。

この潮流は、男性以上に女性の生き方を大きく変えたように思う。女性の社会進出が当然のこととなり、昨今では待機児童問題で持ち切りである。このことは子どもの成育環境が大きく変わる、つまり家族構造に大きな変容をもたらしているといえる。幼児保育、学童保育、さらには塾が成育環境で大きな意味を持つようになった。子どもの人格のみならず、大人のそれもまた大きく変貌を遂げていると云わねばならないだろう。

こうした状況で、私たちメンタルヘルスにかかわる人間のあるべき姿とはどのようなものか。討論し、何らかの指針を得ることができればと願っている。

会長 牛島定信

参加者のみなさまへ

【受付】

- ・一橋講堂の1階エントランスロビーにございます。
- ・事前参加登録をいただいた方は、「参加証」および「プログラム・抄録集」を必ずお持ちください。当日の受付は必要ございません。
- ・事前参加登録をお申し込みいただいた場合にも事務局でお振込みを確認できなかった方につきましては、お振込証を確認させていただく場合がございます。お振込みが完了されていない方は、当日受付にて当日参加費をお支払いください。

【当日参加申込み】

- ・当日、記名台にて当日参加申込書に必要事項をご記入いただき、当日参加費と併せて受付までご提出ください。
- ・当日参加費 会員・非会員 10,000円 学生（院生含む） 4,000円

【合同懇親会】

- ・日 時：2016年12月10日（土） 18：00～20：00
- ・場 所：一橋講堂 2階 中会議場
- ・参加費：5,000円

【認定単位】

◇ 日本精神神経学会精神科専門医ポイント

全国大学メンタルヘルス学会および日本精神衛生学会は日本精神神経学会精神科専門医資格認定更新における研修ポイント取得対象学会（B 群）です。所属学会は問わず、以下の3つのプログラムが対象（各1単位）となります。日本精神神経学会の会員証を必ずお持ちください。

12月 9日（金）13:50-14:50 会長講演 早川東作

「メンタルヘルスのこれまでとこれから」

12月10日（土）14:30-15:30 会長講演 牛島定信

「臨床現場からみえてくる最近のメンタルヘルス事情」

12月11日（日）11:10-12:40 合同企画 中村伸一 「不登校へのアプローチ」

◇ 臨床心理士ポイント

合同大会の参加者には臨床心理士資格更新のためのポイント（大会参加2P）が付与されます。（財）日本臨床心理士資格認定協会が認める関連学会である日本精神衛生学会との合同大会であることが分かる参加証、プログラムのコピーなどを資格更新申請時にご提出ください。

◇ 学校心理士ポイント

以下の3つのシンポジウムは、学校心理士資格更新Aのポイントになります。

12月 9日（金）15:00-17:00 合同シンポジウムⅠ「発達障害」

12月10日（土）15:40-17:40 合同シンポジウムⅡ「オープンダイアログ」

12月10日（土）15:00-17:00 シンポジウムE

「学校メンタルヘルスに関する問題点の国際比較研究」

【ランチョンセミナー】

- ・12月11日（日）13：00-14：00 2階 中会議場
12月11日（日）の9：00より1階の受付で整理券を配布いたします。定員に達し次第、申込みは終了とさせていただきます。

【公開シンポジウム】

- ・12月11日（日）13：30-16：00 2階一橋講堂（メインホール）
- ・公開シンポジウムのみご参加の方は、当日13：00より1階エントランスロビーにて受付を開始いたします。記名台にて「公開シンポジウム参加申込書」にご記入いただき、公開シンポジウム受付にご提出ください。「公開シンポジウム参加証」をお渡しいたします。

【宿泊】

- ・宿泊は各自で手配をお願いいたします。

【食事】

- ・会場の近くに飲食店がございますのでそちらをご利用ください。
- ・ただし、土曜日・日曜日は営業していない店が多くなります。12/11（日）のランチョンセミナーも席に限りがございます。飲食可能な交流スペースを用意いたしますので、各自ご用意ください。

【クローク】

- ・大会期間中、クロークをご利用いただけます。場所は1階受付の奥（特別会議室）です。
- ・ご利用時間： 12月 9日（金）9：30-18：00
12月10日（土）9：00-18：00
12月11日（日）9：00-17：00

研究発表者のみなさまへ

【研究発表（口頭発表）】 全国大学メンタルヘルス学会

- 会場は、12/9、12/10ともに一橋講堂2階、中会議場3.4となります。
- 事前に受付（1階エントランスロビー）にて受付を行ってください。
- 投影資料がある場合は、ご発表の30分前までに会場の係にデータ（USB）お渡しください。
- 会場にはプロジェクター及びWindows7pro（office2013）のパソコンを用意いたします。投影用ソフトはMicrosoft Power Point 2013です。MacBookや前述のPower Point以外のソフトをご利用の場合は、必ずパソコンと変換ケーブルをご持参ください。標準搭載のフォントをご使用ください。
- 研究班発表および一般演題発表はともに、発表15分、討論5分、計20分で進行します。
- 配布資料がある場合は各自でご準備ください。（座席数は100席程度です）

【研究発表（ポスター発表）】 日本精神衛生学会、日本学校メンタルヘルス学会

- 事前に受付（1階エントランスロビー）にて受付を行ってください。
- ポスター発表会場は、12月10日、11日ともに一橋講堂2階、中会議場1.2となります。
- 12月10日（土）の9：10までに、発表番号の掲示されたパネルに貼付してください。パネルには掲示用のピンを用意いたします。（12月9日（金）の15：00～17：00も貼付可能です）
- ポスターは原則12月11日（日）の11：30まで掲示してください。
- 責任在席時間は60分となります。プログラムにしたがって会場に在席し、発表を行ってください。
- 配布資料は各自でご準備ください。
- パネルのサイズは縦180cm・横90cmです。
- ポスターの最上部に、演題名、発表者、所属を表記してください。文字の大きさに指定はありませんが、ポスターから離れた位置（約2m）でも読める大きさを目安にしてください。
- 発表後は、会場をランチョンセミナーで使用しますので、12月11日（日）の12：00までに取り外してください。大会終了後も掲示されたままのポスターは事務局で処分いたしますので、ご注意ください。

ご登壇者のみなさまへ

【合同シンポジウムⅠ、Ⅱ、合同企画、シンポジウムA～Eにご登壇いただく先生方】

- 事前に1階受付にお送りください。その後、2階講師控室にご案内いたします。
- できるかぎり12月8日(木)までに発表データを事務局 mh3_2016@cc.tuat.ac.jp にメールにてお送りください。
- 会場にはプロジェクター及びWindows7pro (office2013) のパソコンを用意いたします。投影用ソフトはMicrosoft Power Point 2013です。MacBookや前述のPower Point以外のソフトをご利用の場合は、必ずパソコンと変換ケーブルをご持参ください。
- 標準搭載のフォントをご使用ください。
- 不測の事態に備えて、必ずバックアップデータをお持ちください。

総会・理事会・理事評議員会のご案内

- 全国大学メンタルヘルス学会
理事会 12月 9日(金)12:10-13:00 2階 中会議場3.4
総会 12月 9日(金)13:00-13:30 2階 一橋講堂(メインホール)
- 日本精神衛生学会
理事会 12月 9日(金)17:00-18:30 2階 中会議場3.4
総会 12月10日(土)13:50-14:20 2階 一橋講堂(メインホール)
- 日本学校メンタルヘルス学会
理事・評議員会 12月10日(土)12:30-13:40 2階 会議室(201-203)
総会 12月11日(日)12:50-13:20 2階 一橋講堂(メインホール)

大会日程表 12月9日(金)・10日(土)

第1日目 12月9日(金)				第2日目 12月10日(土)			
受付(1階ロビー)9:30~				受付(1階ロビー)9:00~			
	一橋講堂 (2階)	中会議場3.4 (2階)	中会議場1.2 (2階)		一橋講堂 (2階)	中会議場3.4 (2階)	中会議場1.2 (2階)
9:00				9:00			
9:30				9:30	9:10-10:40 シンポジウムB	9:10-12:00	9:10-16:00
10:00		10:00-12:00 大学MH学会 研究班発表 一般研究発表	10:00-12:00 シンポジウムA 「アジアの院生による 学校メンタルヘルスに 関する研究」 (学校MH)	10:00	「21世紀の生活支援」 地域で働く、地域で暮らす (精神衛生)	大学MH学会 研究班発表 一般研究発表	精神衛生学会 学校MH学会 ポスター発表
10:30				10:30			
11:00				11:00	10:50-12:20 シンポジウムC		
11:30				11:30	「21世紀の死生観と メンタルヘルス」 (精神衛生)		
12:00				12:00			
12:30		12:10-13:00 大学メンタルヘルス 学会 理事会		12:30			
13:00	13:00-13:30 大学MH学会 総会			13:00			12:30 - 13:40 (2階会議室) 学校MH学会 理事・評議員会
13:30	13:30-開会式			13:30			
14:00	13:50-14:50 学校メンタルヘルス学会 大学メンタルヘルス学会 会長講演			14:00	13:50-14:20 精神衛生学会 総会		
14:30	★			14:30	14:30-15:30 精神衛生学会 会長講演		
15:00	15:00-17:00 合同シンポジウム I 発達障害 支援の現状と今後の展望			15:00	★	15:00-17:00 シンポジウムD	
15:30				15:30			
16:00			ポスター掲示可	16:00	15:40-17:40 合同シンポジウム II オープン ダイアローグ 精神医学、社会学、文化人類 学のクロストーク		「学校メンタルヘル スに関する問題点 の国際比較研究」 (学校MH)
16:30	●			16:30			●
17:00		17:00-18:30 精神衛生学会 理事会		17:00			
				18:00		18:00-20:00 合同懇親会	

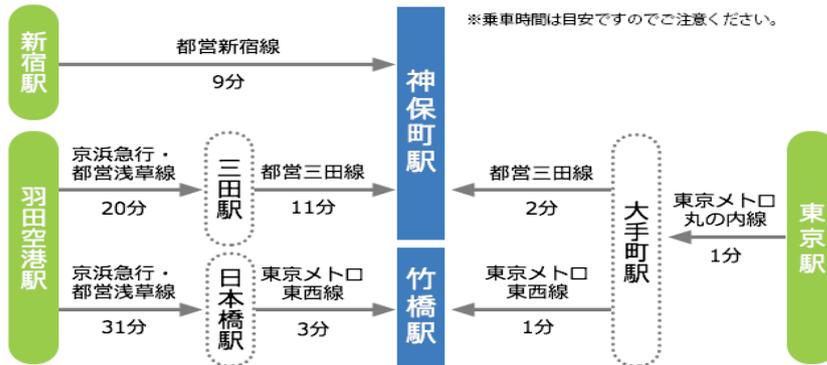
大会日程表 12月11日(日)

第3日目 12月11日(日)			
受付(1階ロビー)9:00~			
	一橋講堂 (2階)	中会議場3.4 (2階)	中会議場1.2 (2階)
9:00	9:10-11:00 シンポジウムE 「教員のメンタルヘルス」 (学校MH)	9:10-10:40 報告集会 MCRT 活動報告会 「熊本地震支援をめぐって」 (精神衛生)	9:00-11:30 精神衛生学会 学校MH学会 ポスター発表
9:30			
10:00			
10:30			
11:00	11:10-12:40 合同企画 不登校へのアプローチ ★		
11:30			
12:00			
12:30			
13:00	12:50-13:20 学校MH学会 総会	13:00-14:00 ランチョンセミナー ＜共催＞ 塩野義製薬株式会社 シャイアー・ジャパン株式会社	
13:30	13:30-16:00 ＜無料＞ 公開シンポジウム 生きることに困難さを抱える若者たちをどう支援するか		
14:00			
14:30			
15:00			
15:30			
16:00	16:00-閉会式		
16:30			

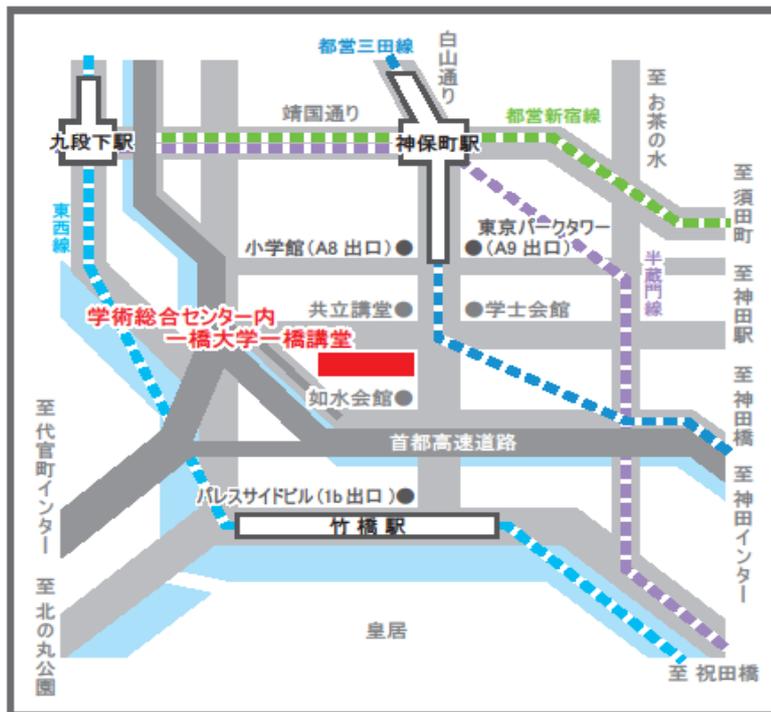
★ 日本精神神経学会精神科専門医ポイント対象

● 学校心理士資格更新ポイント対象

一橋講堂へのアクセス



一橋大学一橋講堂への経路



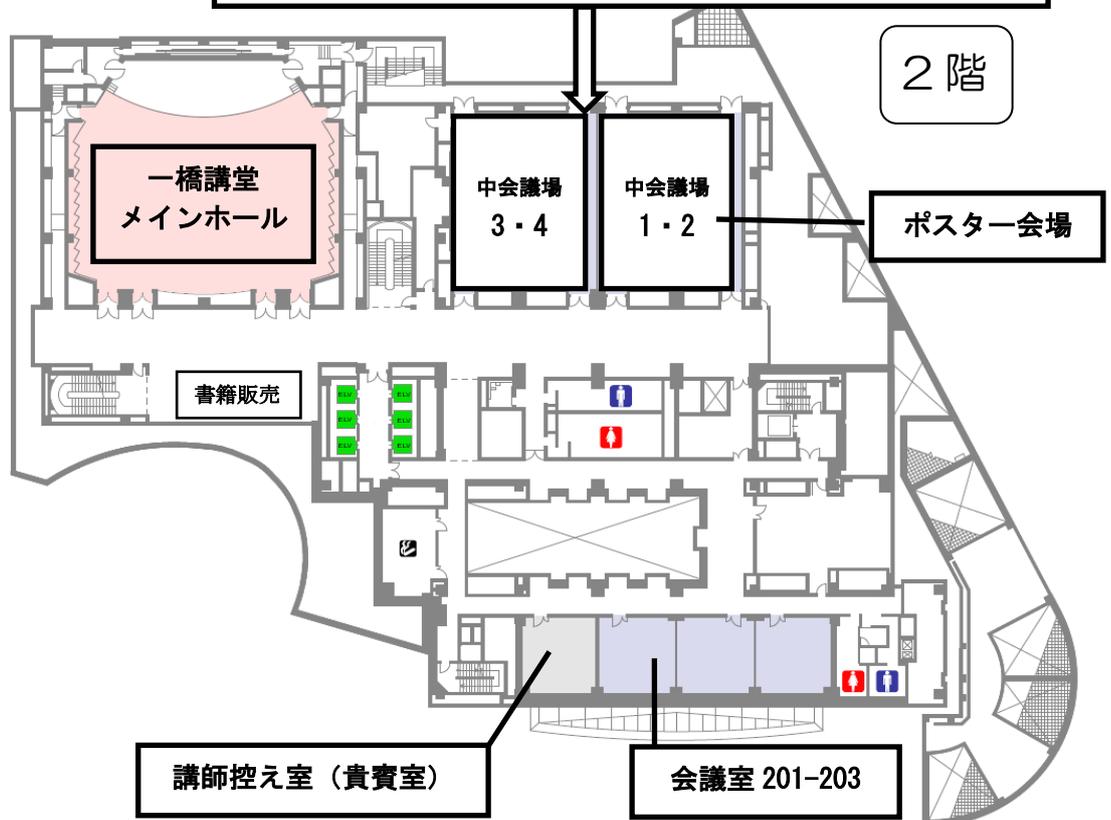
【一橋大学一橋講堂】
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内

東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線 神保町駅 (A8・A9 出口) 徒歩 4 分
 ※A8 出口は、近隣ビルの工事のため平成 25 年 10 月 5 日から閉鎖しております。
 お越しの際には A9 出口をご利用ください。
 東京メトロ東西線 竹橋駅 (1b 出口) 徒歩 4 分

会場案内図



12/10 懇親会・12/11 ランチョンセミナー 会場 (中会議場)



プログラム

12月9日(金) 一橋講堂 メインホール

9:30- 受付

13:00-13:30 第38回全国大学メンタルヘルス学会総会

13:30-13:45 開会式

13:50-14:50 会長講演

司会 杉田 義郎 (関西学院大学保健館)

第20回日本学校メンタルヘルス学会大会および
第38回全国大学メンタルヘルス学会総会 会長

早川 東作 (東京農工大学保健管理センター)

※日本精神神経学会精神科専門医ポイント対象

15:00-17:00 合同シンポジウム I

司会 田中 生雅 (愛知教育大学健康支援センター)

安宅 勝弘 (東京工業大学保健管理センター)

発達障害 ー支援の現状と今後の展望ー

渡辺慶一郎 (東京大学学生相談ネットワーク本部)

福田 真也 (あつぎ心療クリニック/明治大学・成蹊大学学生相談室)

土屋 賢治 (浜松医科大学子どものこころの発達研究センター)

※学校心理士資格更新ポイント対象

12月9日(金) 中会議場 1・2

10:00-12:00 シンポジウムA

司会 清水 安夫 (国際基督教大学)

元永 拓郎 (帝京大学)

アジアの院生による学校メンタルヘルスに関する研究

Mengxi Yin (Ochanomizu University)

Lee Ji-Hyoung (Daegu University)

Qing Xiong (Beijing Normal University)

12月9日(金) 中会議場3・4

10:00-12:00 全国大学メンタルヘルス学会・研究発表

10:10-10:50 研究班発表

座長 丸田 伯子 (一橋大学保健センター)

○A-1 大学における休学・退学・留年学生に関する調査第37報

—平成26年度分の集計結果から—

- 布施 泰子 (茨城大学保健管理センター)
- 梶谷 康介 (九州大学キャンパスライフ・健康支援センター)
- 平井 伸英 (東京医科歯科大学保健管理センター)
- 佐藤 武 (佐賀大学保健管理センター)
- 苗村 育郎 (元秋田大学保健管理センター)

○A-2 大学院における休学・退学・留年学生に関する調査

—平成26年度調査結果を中心に—

- 丸谷 俊之 (東京工業大学)
- 安宅 勝弘 (東京工業大学)
- 齋藤 憲司 (東京工業大学)
- 高山 潤也 (信州大学)
- 佐藤 武 (佐賀大学)
- 杉田 義郎 (関西学院, 大阪大学)
- 苗村 育郎 (元・秋田大学)

10:55-11:55 一般演題 1

座長 須賀 英道 (龍谷大学保健管理センター)

○B-1 国立大学に在籍する大学生のWAIS-III

- 渡辺 慶一郎 (東京大学 学生相談ネットワーク本部)

○B-2 発達障害学生の精神科診療における特徴

—自験例の診療録から他の精神疾患と比較して—

- 石井 映美 (筑波大学)
- 太刀川弘和 (筑波大学)
- 白鳥 裕貴 (筑波大学)
- 新井 哲明 (筑波大学)

○B-3 大学における発達障害の問題を持つ学生の家族支援

- 関 百合 (一橋大学 保健センター)
- 丸田 伯子 (一橋大学 保健センター)

12:10-13:00 全国大学メンタルヘルス学会 理事会

17:00-18:30 日本精神衛生学会 理事会

12月10日(土) 一橋講堂 メインホール

9:10-10:40 シンポジウムB

司会 小泉 典章 (長野県精神保健福祉センター)
影山 隆之 (大分県立看護科学大学精神看護研究室)

21世紀の生活支援 -地域で働く、地域で暮らす-

宮崎 宏興 (特定非営利活動法人 いねいぶる)
木戸 芳史 (三重県立看護大学)
下平美智代 (訪問看護ステーション ACT - J)

10:50-12:20 シンポジウムC

司会 元永 拓郎 (帝京大学)
上別府圭子 (東京大学大学院医学系研究科)

21世紀の死生観とメンタルヘルス

清水 哲郎 (東京大学大学院人文社会系研究科)
岩満 優美 (北里大学大学院医療系研究科・医療心理学)
近藤 和子 (マザーリング&ライフマネジメント研究所 所長・
みんなのMITORI研究会 代表)

13:50-14:20 日本精神衛生学会 総会

14:30-15:30 会長講演

司会 高塚 雄介 (明星大学名誉教授)

第32回日本精神衛生学会大会 会長

牛島 定信 (三田精神療法研究所)

※日本精神神経学会精神科専門医ポイント対象

15:40-17:40 合同シンポジウムII

企画・司会 早川 東作 (東京農工大学保健管理センター)
安宅 勝弘 (東京工業大学保健管理センター)

オープンダイアローグ -精神医学、社会学、文化人類学のクロストーク-

斎藤 環 (筑波大学医学医療系社会精神保健学)

宮台 真司 (首都大学東京都市教養学部)

上田 紀行 (東京工業大学リベラルアーツセンター)

※学校心理士資格更新ポイント対象

12月10日(土) 中会議場3・4

9:10-12:00 研究発表：全国大学メンタルヘルス学会

9:10-10:30 一般演題 2

座長 丸谷 俊之 (東京工業大学保健管理センター)

- OB-4 大学生協共済からみた大学生の「こころの病」の現状
—『大学生協の病気・ケガ・事故2015』より—
- 寺尾 善喜 (全国大学生協共済生活協同組合連合会)
 - 藤本 昌 (全国大学生協共済生活協同組合連合会)
 - 大谷 光一 (全国大学生協共済生活協同組合連合会)
- OB-5 精神科医がいない小規模大学におけるメンタルヘルス対策
—カウンセリング需要に対する考察—
- 三宅 仁 (長岡技術科学大学 体育・保健センター)
- OB-6 学生相談室に対する援助希求に影響を与える要因の検討
- 佐々木 恵 (北陸先端科学技術大学院大学保健管理センター)
- OB-7 高リスク大学生に対する集団認知行動療法によるうつ病の一次予防介入
- 林田 雅希 (長崎大学保健・医療推進センター)
 - 小川 さやか (長崎大学保健・医療推進センター)
 - 福原 視美 (長崎大学保健・医療推進センター)
 - 富永 ちはる (長崎大学保健・医療推進センター)
 - 高濱 あかり (長崎大学保健・医療推進センター)
-

10:40-12:00 一般演題 3

座長 水田 一郎 (大阪大学保健センター学生相談室)

- OB-8 学部新入生の修学不適應の要因分析
—入学時アンケートの回答と低単位・退学との関係—
- 一宮 厚 (九州大学キャンパスライフ・健康支援センター)
 - 梶谷 康介 (九州大学キャンパスライフ・健康支援センター)
 - 松下 智子 (九州大学キャンパスライフ・健康支援センター)
 - 福盛 英明 (九州大学キャンパスライフ・健康支援センター)
- OB-9 陶芸療法が自律神経機能へ及ぼす影響について
—佐賀大学保健管理センターの事例から—
- 中村 志織 (佐賀大学保健管理センター)
 - 佐藤 武 (佐賀大学保健管理センター)
 - 横山 光代 (佐賀大学保健管理センター)
- OB-10 不登校傾向のある学生へのアプローチ
～保健管理センターとびあROOMの活動を通して～
- 堤 隆 (大分大学保健管理センター)
- OB-11 厚労省版ソフトを活用した学内ストレスチェックシステムの構築について
- 西谷 崇 (和歌山大学保健センター)

12月10日(土) 中会議場3・4

15:00-17:00 シンポジウムD

司会 清水 安夫 (国際基督教大学)

学校メンタルヘルスに関する問題点の国際比較研究

神林 寿幸 (東北大学大学院教育学研究科)

高木 亮 (就実大学教育学部)

西野 泰代 (広島修道大学)

青木紀久代 (お茶の水女子大学)

■指定討論

菅野 恵 (和光大学)

※学校心理士資格更新ポイント対象

12月10日(土) 中会議場1・2 ポスター発表会場

9:10-16:00 研究発表：第32回日本精神衛生学会大会

<ストレス>

責任在席時間 10:00-11:00

PA-1 聴衆からの評価がスピーチ時の否定的見積もりに与える影響の検証

○ 小澤 誠一 (常磐大学大学院人間科学研究科)

秋山 邦久 (常磐大学大学院人間科学研究科)

水口 進 (常磐大学大学院人間科学研究科)

PA-2 震災を体験した看護学生の対処行動と精神健康および首尾一貫感覚(SOC)とストレス関連成長との関連

○ 北山 玲子 (東北文化学園大学)

早野 貴美子 (防衛医科大学校)

PA-3 日常的なストレスorおよびストレス反応とレジリエンスの関連
—資質的レジリエンスと獲得的レジリエンスの視点から—

○ 五十嵐 みなみ (明星大学大学院)

黒岩 誠 (明星大学)

PA-4 夫の暴力による離別後の回復プロセスの検討

—母子家庭の母親の語りを通して—

○ 井上 洋子 (関内仲通りクリニック)

齋藤 高雅 (帝京大学)

PA-5 セクシュアルマイノリティのメンタルヘルス研究

—メンタルヘルスへの支援介入モデルの検討—

○ 中村 洸太 (筑波大学大学院 人間総合科学研究科)

<大学生・青年期>

責任在席時間 12:30-13:30

- PA-6 留学生も含めた大学新入生のメンタルヘルス —支援ニーズの比較対照—
○ 佐々木 恵 (北陸先端科学技術大学院大学保健管理センター)
清水 安夫 (国際基督教大学)
- PA-7 青年期における自殺念慮と精神健康度の関連性 —UPI を用いて—
○ 松浦 和輝 (明星大学大学院)
高下 梓 (松本短期大学)
- PA-8 大学ハラスメント相談室の限界と効用
○ 永田 有希子 (東京農工大学)
田木 美代子 (東京農工大学)
中村 洸太 (東京農工大学)
早川 東作 (東京農工大学)
- PA-9 大学生の友人関係に関する考え方と愛着スタイルの関係について
○ 足立 拓哉 (常磐大学大学院人間科学研究科)
森山 哲美 (常磐大学大学院人間科学研究科)
高木 幸子 (常磐大学人間科学部コミュニケーション学科)
秋山 邦久 (常磐大学大学院人間科学研究科)
- PA-10 地域における若者のひきこもりの予測因子に関する分析：コホート研究
—自殺念慮と相談相手がひきこもりになる予測因子—
○ ヨン ロザリン (秋田大学大学院医学系研究科)
藤田 幸司 (広島大学大学院医歯薬保健学研究院)
金子 善博 (自殺統合対策推進センター)
佐々木 久長 (秋田大学大学院医学系研究科)

<精神障害>

責任在席時間 12:30-13:30

- PA-11 精神障害者の介護者が感じる周囲からの役割期待と介護負担感の関連について
○ 松村 舞花 (明星大学大学院)
高下 梓 (松本短期大学)
- PA-12 精神科デイケアにおける就労支援プログラムについての一考察
—他者評価を取り入れて—
○ 中村 朋子 (日本大学医学部附属板橋病院デイケア室)
箱崎 啓予 (日本大学医学部附属板橋病院精神神経科)
- PA-13 家族疎遠を実感している統合失調症患者と家族のかかわり促進への看護
—家族負担を考慮した季節カード作成前後でみられた患者の変化—
○ 若林 本誉 (了徳寺大学健康科学部看護学科)
陳 俊霞 (了徳寺大学健康科学部看護学科)
- PA-14 就労移行/準備期にある精神障がい者のQOLを高めるための看護介入
—ランダム化比較試験による自己効力感促進プログラムの効果検証—
○ 大井 美紀 (高知大学教育研究部医療学系看護学部門)

<いじめ・虐待>

責任在席時間 13:30-14:30

- PA-15 教師と学生が考えるいじめられやすい子の特徴
-SNS を利用した相談方法の可能性-
- 國安 純名 (明星大学大学院)
 - 高塚 雄介 (明星大学名誉教授)
- PA-16 フリースクールに通う子どものイメージと将来像の検討
- 井口 綾子 (明星大学大学院)
 - 高塚 雄介 (明星大学 名誉教授)
- PA-17 幼児の質問行動に対する重要な他者の対応がその行動に及ぼす効果
- 河合 菜緒子 (常磐大学大学院人間科学研究科)
 - 森山 哲美 (常磐大学大学院人間科学研究科)
 - 水口 進 (常磐大学大学院人間科学研究科)
- PA-18 職場におけるいじめ被害の認知的特徴に関する研究
- 草海 由香里 (臨床心理士)
 - 清水 安夫 (国際基督教大学教育学部)
- PA-19 児童養護施設への入所に至ったネグレクト事例の類型化の試み
—要因の検討も含めて—
- 菅野 恵 (和光大学)

12月10日(土) 中会議場1・2 ポスター発表会場

9:10-16:00 研究発表：第20回日本学校メンタルヘルス学会大会

<ストレス・健康>

責任在席時間 10:00-11:00

- PB-1 学年移行に及ぼすストレスマネジメント教育プログラムの効果の検証
- 佐々木 かよ子 (兵庫教育大学大学院学校教育研究科)
 - 藤原 忠雄 (兵庫教育大学大学院)
- PB-2 Health Action Process Approachによるストレスマネジメント行動の研究
—高校生を対象とした測定指標の開発および行動変容モデルによる検討—
- 清水 安夫 (国際基督教大学)
- PB-3 男子高校生のストレス認知的スキーマとストレス反応との関連性の検討
- 小貫 麻美 (豊島区立高松小学校)
 - 清水 安夫 (国際基督教大学)
- PB-4 東日本大震災被災地の中学生のPTGに関する研究
—PTGの実態、及びストレス反応・自尊感情・レジリエンスとの関連の検討—
- 岩淵 さくら (兵庫教育大学大学院学校教育研究科)
 - 藤原 忠雄 (兵庫教育大学大学院)

- P B-5 在住韓国人の中高生が抱く将来への展望
—自由記述における内容分析及びデモグラフィック要因との関係性の検討—
○ 本間 桃里 (国際基督教大学)
八田 直紀 (国際基督教大学)
笹尾 敏明 (国際基督教大学)
- P B-6 高校生の睡眠習慣を生起する要因についての検討
○ 坂本 理香 (学校法人嶺南学園 敦賀気比高等学校)

<教員支援・システム・連携>

責任在席時間 11:00-12:00

- P B-7 大学受験生の睡眠に関する研究 —現役生と高卒生の比較検討—
○ 遠田 諭 (学校法人 河合塾)
- P B-8 「こころとからだの健康度」の5つのタイプ
—教員コンサルテーションにおける活用—
○ 東山 弘子 (関西電力病院)
近藤 真人 (奈良先端科学技術大学院大学)
佐藤 耕 (子どもの発達・学習研究所ユレーカ)
神明 悠司 (京都大和の家)
長行司 研太 (佛教大学)
中山 英知 (奈良市教育センター)
- P B-9 「こころとからだの健康チェックシート」によって把握された不登校生徒の心理的特徴
○ 中山 英知 (奈良市教育センター)
近藤 真人 (奈良先端科学技術大学院大学)
佐藤 耕 (子どもの発達・学習研究所ユレーカ)
神明 悠司 (京都大和の家)
長行司 研太 (佛教大学)
東山 弘子 (関西電力病院)
- P B-10 ソーシャルメディア利用に関する意思決定バランスとスマホ依存の関連
○ 北見 由奈 (帝京短期大学)
清水 安夫 (国際基督教大学)
- P B-11 教師用ストレス自己評価尺度の改訂 (1) — 項目得点と属性との関連 —
○ 西村 昭徳 (東京成徳大学)
奥村 太一 (上越教育大学)
宮下 敏恵 (上越教育大学)
森 慶輔 (足利工業大学)
北島 正人 (秋田大学)
増井 晃 (上越教育大学)
- P B-12 教師用ストレス自己評価尺度の改訂 (2)
— 探索的因子分析による因子構造の検討 —
○ 奥村 太一 (上越教育大学)
宮下 敏恵 (上越教育大学)
森 慶輔 (足利工業大学)
西村 昭徳 (東京成徳大学)
北島 正人 (秋田大学)
増井 晃 (上越教育大学)

- P B-13 教師用ストレス自己評価尺度の改訂（3）— 信頼性と妥当性の検証 —
- 宮下 敏恵 (上越教育大学)
 - 奥村 太一 (上越教育大学)
 - 森 慶輔 (足利工業大学)
 - 西村 昭徳 (東京成徳大学)
 - 北島 正人 (秋田大学)
 - 増井 晃 (上越教育大学)
- P B-14 教師用ストレスチェックシステムの開発とその効果の検討
- 森 慶輔 (足利工業大学教職課程センター)
 - 宮下 敏恵 (上越教育大学)
 - 奥村 太一 (上越教育大学)
 - 西村 昭徳 (東京成徳大学)
 - 北島 正人 (秋田大学)
 - 増井 晃 (上越教育大学)
- P B-15 高校教員の職業性ストレスに関する一考察
— 高校教育課程との関連について —
- 美濃 陽介 (旭川大学保健福祉学部保健看護学科)
- P B-16 教師による児童・生徒の指導上の問題への対処と援助欲求との関係
— 小学校・中学校の教師への調査から —
- 石橋 太加志 (東京大学教育学部附属中等教育学校)
- P B-17 中学校教師が直面する生徒指導上の危機とそのサポート 4
— 複線径路・至等性モデリング (TEM) によるプロセスの検討 —
- 長谷 守紘 (名古屋大学大学院教育発達科学研究科)
 - 窪田 由紀 (名古屋大学大学院教育発達科学研究科)
- P B-18 高等学校通信制における支援体制構築の試み
— スクールカウンセラーと自立支援チームの活動に着目して —
- 高橋 恵一 (東京都立学校スクールカウンセラー)
- P B-19 うつ病のクライアントおよび家族への対応について
- 棚山 翔子 (埼玉工業大学大学院)
 - 巖岩 秀章 (埼玉工業大学)

<人間関係構築>

責任在席時間 11:00-12:00

- P B-20 小学生における共同体感覚スキーマの発達に関する検討
- 橋口 誠志郎 (公立学校スクールカウンセラー)
- P B-21 学級集団に対する認知行動療法的アプローチの失敗事例
- 山田 達人 (早稲田大学)
 - 藤井 靖 (明星大学)
 - 桂川 泰典 (早稲田大学)
- P B-22 いのちの教育実践で学校変容をめざす
— 校内上級生による出前授業ピアサポート有効性 —
- 大宮 美智枝 (神奈川県立厚木高等学校)

- P B-23 大学生の統合的葛藤解決スキルを高めるプログラムの効果の安定性
—事前学習時間を踏まえて—
○ 益子 洋人 (北海道教育大学札幌校)
- P B-24 学校生活における楽しい場面の想起内容に関するテキストマイニングによる分析
—大学生における友人関係の適応感の高低に注目して—
○ 小松 陽香 (立教大学大学院コミュニティ福祉学研究科)
木村 駿介 (立教大学大学院コミュニティ福祉学研究科)
大石 和男 (立教大学コミュニティ福祉学部)
- P B-25 相談援助における「人間関係力向上プログラム」の効果
—構成的グループエンカウンターの実験的学習目標から—
○ 久米 喜代美 (桜美林大学 健康心理・福祉研究所)

<大学生以上>

責任在席時間 12:30-13:30

- P B-26 抜毛行動を示す大学生クライアントに対する行動療法の適用
○ 森田 麻登 (植草学園大学保健医療学部)
- P B-27 短大生のメンタルヘルスの実態把握と支援に関する一考察
○ 森田 裕子 (帝京短期大学)
- P B-28 大学生における身体運動と感覚処理感受性の関連
○ 矢野 康介 (立教大学 コミュニティ福祉学部)
木村 駿介 (立教大学大学院コミュニティ福祉学研究科)
大石 和男 (立教大学 コミュニティ福祉学部)
- P B-29 大学キャンパスカウンセラーの役割と機能
—学生課の心理士としての取り組み—
○ 工藤 陽介 (明星大学ユニバーサルデザインセンター)
小笠原 哲史 (明星大学発達支援研究センター)
- P B-30 「生きる力」をつけるかながわプレジョブスクールの取り組み
—学校卒業後の若者支援—
○ 羽田 舞子 (筑波大学附属病院)
金山 正恵 (横浜メンタルサービスネットワーク)
鈴木 弘美 (横浜メンタルサービスネットワーク)

<発達障害>

責任在席時間 12:30-13:30

- P B-31 発達障害のある子供の行動・情緒のつまずきのリスク
—内在化と外在化の問題に焦点を当てて—
○ 玉木 宗久 (独立行政法人国立特別支援教育総合研究所)
- P B-32 発達障害児の問題行動についての一考察
—ストレッサーとコーピングに着目した指導—
○ 吉原 勝 (関西大学大学院心理学研究科)

- P B-33 発達障害学生の社会移行支援 -インターンシッププログラムの実践と考察-
 ○ 小笠原 哲史 (明星大学発達支援研究センター)
 工藤 陽介 (明星大学ユニバーサルデザインセンター)
- P B-34 大学教員の発達障害に対する認識と発達障害傾向のある学生への対応
 -国立A大学における実態調査から-
 ○ 高野 恵代 (広島大学大学院教育学研究科)
 石田 弓 (広島大学大学院教育学研究科)
 池田 龍也 (広島大学保健管理センター)
 岡本 祐子 (広島大学大学院教育学研究科)
- P B-35 DOL 支援プロジェクトにおける学生支援・教員支援の取り組み
 -学習支援の必要な学生へのチーム的連携とサポートとは-
 ○ 村上 彰美 (東京都市大学)
 渡辺 昭彦 (東京都市大学)

<不登校・虐待・いじめ>

責任在席時間 13:30-14:30

- P B-36 3因子から見る不登校・ひきこもりの理解と支援
 -素因・形成因・維持因に着目した文献レビュー-
 ○ 齋藤 暢一朗 (北海道大学)
- P B-37 不登校経験のある定時制・通信制高校生の生活実態調査の縦断的検証
 ○ 松井 幸太 (関西国際大学)
- P B-38 高等学校における別室登校
 -その実態と別室登校担当者の内的側面に着目して-
 ○ 菅原 博子 (北海道こども心療内科氏家医院)
- P B-39 不登校への支援に関して学校教育担当者が抱える悩みの分析
 ○ 川原 誠司 (宇都宮大学教育学部)
- P B-40 ネグレクトを受けた子どもの行動特性に関する質的分析
 -児童養護施設入所時の課題に着目して-
 ○ 菅野 恵 (和光大学)
 島田 正亮 (杏林大学)
- P B-41 ネグレクトによって施設入所に至った小学生2事例の検討
 -学校不適應の課題を中心に-
 ○ 中島 良二 (都内児童養護施設)
 菅野 恵 (和光大学)
 島田 正亮 (杏林大学)
- P B-42 不登校経験のある小学校高学年児童の精神的充足と社会的適応力の調査
 -カリキュラムの検討も含めて-
 ○ 葛貫 庸子 (松実高等学園)
 菅野 恵 (和光大学)
 菅野 純 (早稲田大学)
- P B-43 モンゴルの中学校におけるいじめに関する研究
 ○ BAYARKHUU (兵庫教育大学大学院学校教育研究科)
 BAYANJARGAL
 藤原 忠雄 (兵庫教育大学大学院)

12月11日(日) 一橋講堂 メインホール

9:10-11:00 シンポジウムE

司会 佐藤 由佳利 (北海道教育大学大学院)

教員のメンタルヘルス

松浪 克文 (公立学校共済組合関東中央病院メンタルヘルスセンター)

勝野 正章 (東京大学大学院教育学研究科)

真金 薫子 (東京都教職員互助会三楽病院 精神神経科)

■指定討論

堀 正士 (早稲田大学教育・総合科学学術院)

11:10-12:40 合同企画 特別講演

司会 大森 美湖 (東京学芸大学保健管理センター)

不登校へのアプローチ

中村 伸一 (中村心理療法研究室)

※日本精神神経学会認定専門医ポイント対象

12:50-13:20 日本学校メンタルヘルス学会 総会

13:30-16:00 公開シンポジウム (無料)

コーディネーター 高塚 雄介 (明星大学名誉教授)

生きることに困難さを抱える若者たちをどう支援するか

水野淳一郎 (長信田の森生活塾「自在館」)

目良 宣子 (山陽学園大学)

池上 正樹 (フリージャーナリスト)

荒井 浩司 (SMBCラーニングサポート株式会社)

12月11日(日) 中会議場3・4

9:10-10:40 報告集会

日本精神衛生学会企画

メンタルクライシス・レスポンスチーム (MCRT) 活動報告会

熊本地震支援をめぐって

福島 眞澄 (メンタルヘルスビューロー／日本精神衛生学会常任理事)

12月11日(日) 中会議場1・2 ポスター発表会場

9:00-11:30 研究発表 (日本精神衛生学会・日本学校メンタルヘルス学会)

12月11日(日) 中会議場

13:00-14:00 ランチョン・セミナー

共催 塩野義製薬株式会社 シャイアー・ジャパン株式会社

「ライフステージに応じた発達障害支援」

信州大学医学部附属病院 子どものこころ診療部 部長・診療教授

演者：本田 秀夫 先生

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 児童・思春期精神保健研究部部长

座長：神尾 陽子 先生

〔略歴〕 ほんだ ひでお

昭和 63年3月 東京大学医学部医学科卒業
昭和 63年6月 東京大学医学部附属病院精神神経科
平成 2年6月 国立精神・神経センター武蔵病院精神科
平成 3年9月 横浜市総合リハビリテーションセンター発達精神科
平成 21年4月 横浜市総合リハビリテーションセンター発達支援担当部長
兼 横浜市西部地域療育センター長
平成 23年4月 山梨県立こころの発達総合支援センター所長
平成 26年4月 信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部 部長・診療教授
日本自閉症協会理事
全国情緒障害教育研究会顧問
特定非営利活動法人ネスト・ジャパン代表理事

メンタルヘルス関連三学会合同大会 実行委員

第38回全国大学メンタルヘルス学会総会

会 長	早川 東作	東京農工大学保健管理センター
副会長	安宅 勝弘	東京工業大学保健管理センター

第32回日本精神衛生学会大会

会 長	牛島 定信	三田精神療法研究所
副会長	上別府 圭子	東京大学大学院医学系研究科

第20回日本学校メンタルヘルス学会大会

会 長	早川 東作	東京農工大学保健管理センター
副会長	大森 美湖	東京学芸大学保健管理センター
副会長	福井 里江	東京学芸大学教育心理学講座

実行委員長・事務局 準備・実行委員 (順不同)	馬淵 麻由子	東京農工大学大学教育センター
	江上 奈美子	東京農工大学保健管理センター
	北見 由奈	帝京短期大学こども教育学科
	酒井 佳永	跡見学園女子大学文学部臨床心理学科
	清水 安夫	国際基督教大学教
	中野 良吾	創価大学教育学部教育学科
	元永 拓郎	帝京大学
	丸田 伯子	一橋大学保健センター
	丸谷 俊之	東京工業大学保健管理センター
	森 美加	東京慈恵会医科大学精神医学講座
	安野 摩耶	練馬区立学校教育支援センター
	秋澤 みどり	二葉栄養専門学校
	亀澤 ひな	笑む笑む訪問看護ステーション
	中野 真樹子	笑む笑む訪問看護ステーション
	若林 靖子	笑む笑む訪問看護ステーション
	富樫 剛清	長谷川病院
	藤本 昌	全国大学生協共済生活協同組合連合会
中村 伸司	全国大学生協共済生活協同組合連合会	
大谷 光一	全国大学生協共済生活協同組合連合会	
中村 泰之	全国大学生協共済生活協同組合連合会	
小野 博史	全国大学生協共済生活協同組合連合会	
吉田 信昭	全国大学生協共済生活協同組合連合会	

二葉栄養専門学校の学生のみなさま・東京学芸大学の学生のみなさま
東京大学精神看護学・家族看護分野・東京医療保健大学のみなさま
全国大学生協共済生活協同組合連合会のみなさま
東京農工大学保健管理センターのみなさま

メンタルヘルス関連三学会合同大会事務局 精神衛生三学会連合

東京農工大学保健管理センター早川研究室内
〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16
mh3_2016@cc.tuat.ac.jp